

厳正なる審査の結果、第 16 回ホスト・ゲスト・超分子化学シンポジウム (SHGSC2018) の優秀ポスター賞は、イギリス王立化学会 (RSC) からの 3 件の賞を含む下記の 8 件に決定しました。おめでとうございます。

Chemical Science Prize

1P-14 吉岡 彩夏 氏 (東理大理)

「ジフェニルインダンジカルボキサミドが形成する水素結合ネットチューブ: チューブ形成におけるゲスト依存性とゲスト吸脱着能」

ChemComm Prize

1P-01 小金澤 寛 氏 (東理大理)

「スピロ構造とピロール部位を有する [2] ロタキサンの合成」

Organic & Biomolecular Chemistry Prize

1P-22 Mr. Yiyang Zhan (東大院総合文化)

「Effect of guest encapsulation on the kinetic stability of a hydrophobic assembly」

優秀ポスター賞 (5 件)

1P-10 中間 貴寛 氏 (東大院理)

「金属イオン応答性 DNAzyme の開発: Cu(II)錯体型人工塩基対を用いた触媒活性の繰返し制御」

1P-16 知場 舜介 氏 (金沢大院自然)

「多段階の軸配位子交換に駆動されるらせん型コバルト(III)メタロクリプタンドのヘリシティー反転の非線形時間応答」

1P-26 増田 涼介 氏 (東工大理)

「クレードルドセレノシステインを活用した内部セレノシステイン由来セレネン酸の反応性に関するモデル研究」

1P-29 田中 宏樹 氏 (立命館大生命科学)

「ポルフィリン Au^{III} 錯体を基盤とした π 電子系イオンペア集合体の創製」

1P-32 西谷 暢彦 氏 (京大院工)

「ペプチド鎖を有するジアリールエテンの超分子形成挙動と光応答性」